



浜松市議会議員

田口章

後援会  
だより

お気軽にどうぞ  
昼 053 - 447 - 3820(働絵)  
夜 053 - 440 - 7100(詫)

平成20年10月1日

創ろう！元気な浜松

# 次のテーマは“決算審査”

## 浜松市議会 9月議会 閉会

浜松市議会は、昨日(9/30)、9月定例会最終日を迎え、27日間の会期を閉じました。

会期中、本会議は5日間開かれ、議案審議する委員会は、環境経済委員会のみ2回開催、その他の4常任委員会は1回開催されました。

ちなみに、環境経済委員会は、フォルテに関する補正予算案の採決を、日を改めておこなったことによるものです。

最終日の採決にあたって、反対討論もありましたが、結果的に、補正予算案は、賛成47、反対6で可決決定いたしました(議長除く)。その他、条例改定や公営企業会計決算認定などの議案についても、いくつかの反対意見はありましたが、すべて可決しました。

また、議会発議による意見書の採択をおこないました。後日、議会HPにアップされると思いますが、市民クラブはそのうちの1件に反対しました。

それは「道路特定財源の一般財源化にあたっての財源措置を国に要望する」という趣旨の意見書です。そもそも、私は、暫定税率を維持したままの一般財源化に反対していますし、一般財源化するのに道路財源としてよこせ、と言うのは筋が通らないと思ったからです。

9月定例会は閉会しましたが、最終日、新たに「H19年度 一般会計 特別会計決算」が上程されました。これを審議する「決算審査特別委員会」は、10月20・21・22日の3日間、18人の議員により行われます。

私も、市民クラブ代表として、参加することになりました。いささか経験不足ですが、民間の視点で、決算審査に臨む決意です。

お気づきの点がありましたら、お気軽にご意見をいただければと思います。(毎月、読者のみなさんからご意見をいただきますが、イイ勉強になります。ぜひ、私を鍛えてください)



# 市政トピックス (文字ばかりでスミマセン…^;)

## 松菱跡地の再生について

9月25日に、(株)大丸と(株)アサヒコーポレーションが結んでいた、「出店に関する基本協定」を解除することが発表されました。この再生事業に対しては、これまで先行きを心配する声が多かったのですが、スケジュールの遅れや全街区の一体開発が進まないことから、今回の協定解除となったようです。これで「2011年秋」という事業進捗にも赤信号が灯ってしまいました。

マスコミ報道では、事業継承者として大手ゼネコンの名前もあがっていますが、今後の動向はまだわかりません。ニュースリリースでは、今のところ「出店意向に変わりはない」としており、その点に一縷(いちる)の望みをつなぎたいと思います。

さて、松菱跡地再生は、「仕切り直し」になりましたが、むしろこの機会は、今後の中心市街地のあり方を、市民みんなで再考する時間を与えてくれた…とも考えられます。

松菱跡地の再生事業は、中心市街地活性化の大きなきっかけになると思います。しかし、浜松の将来を考えるにあたっては、中心市街地の「点」を個別に論じるだけでは不十分ではないでしょうか。

今後は、商業施設だけでなく、公園や文化施設を含めて、歩いて楽しめるまちづくりに向けて、浜松城公園辺りまで含めて、「面」で考える必要があると考えます。

ある方は、「田口君、ウーンを見てきなさい」とアドバイスしてくれました。とても簡単に行ける都市ではありませんが、今後、浜松の都市事情を踏まえながら、他都市の事例も調査し、中心市街地のあり方を考えていきたいと思っています。

読者の皆さんの中には、出張に行かれる機会をお持ちの方もたくさんいらっしゃいますが、国内、海外を問わず、魅力ある都市に行かれた方は、ぜひ感想をお聞かせいただければと思います。

## フォルテの閉鎖

8月8日、7月に発表された清算スキームに沿って、市の所有する土地と、浜松都市開発株の持つ建物を、遠州鉄道株に売却する三者契約が締結されました。

建物の売却価格は23億8200万円。内訳として、建物そのものが8億8200万円(うち消費税4200万円)で、借地権を15億円としています。また、土地は12億5000万円で、いずれも不動産鑑定評価額に沿ったものとなっています。

これに伴い、9月議会では、土地の売却収入と、浜松都市開発株からの入居保証金などの返還金、他に関する補正予算案が可決されました。

議案審議をした「環境経済委員会」と「総務委員会」では、補正予算案そのものよりも、「遠州鉄道株の事業計画がわかりにくいこと」や、「市の要望である公的機能が担保されるのか」、また「当局の情報提供不足」などを指摘する声が出されました。

私は「フォルテ売却」は「過去の清算」と位置付け、売却に賛成してきました。(売却スキームについては指摘してきましたが…)

第三セクター「浜松都市開発株」の清算は、いわば「パプルのツケ」の清算です。役割を終えたものの見直しや、税金のムダづかいをなくすことは、今の政治の喫緊の課題です。

「こわす勇氣、つくる情熱」が、やすとも市長の衆議院議員時代のキャッチフレーズでしたが、フォルテの清算は、その言葉どおりの決断ではないでしょうか。

今後は、フォルテ経営の反省と課題を踏まえ、第三セクターや外郭団体の運営をチェックしていかねばなりません。これからは議会のチェック能力が問われます。

フォルテは9月末をもって閉鎖されました。一部テナントの移転先が決まっておらず、部分的な営業は続くようですが、近く新たなスタートをむかえることとなります。遠州鉄道株さんには、「公共性の確保」という命題を負っていただくわけですが、民間活力を最大限に活かした都心再生に期待したいと思っています。

# 人事委員会勧告

9月26日に、浜松市人事委員会から、市長、市議会議長あてに、「平成20年職員の給与等に関する報告及び勧告」が出されました。昨年は比較対象企業の選定などへの異論も出されましたが、最終的に市長、議会ともに、勧告どおりの給与改定を行いました。

今年の勧告の主な内容は…、  
公民較差(1,377円(0.36%))を解消するため、自宅に係る住居手当の経過措置による支給の廃止及び借家・借間に係る住居手当の最高支給限度額を2,000円引下げ  
期末・勤勉手当(ボーナス)は民間の支給月数とおむね均衡し、改定なし  
…というものです。

については“ラスパイレス方式”によって算出した民間給与379,146円に対し、職員給与が380,523円となっているものの、国や他の政令指定都市との均衡や職員の士気の確保から給与表の改定は行わないこととし、一方、官民比較で明らかになった住宅手当の水準について改定することとしています。

議会では11月定例会での議決事項になると思います。勧告の内容は市のHPで公開しています。昨年との比較もできますので、下記からご覧ください。

浜松市のHP

<http://www.city.hamamatsushizuoka.jp/admin/policy/kankoku/index.htm>

# 戦略計画2009の基本方針

浜松市の行政計画としては、最上位に「浜松市総合計画“やらまいか”創造プラン」があります。

この計画は、H19～26年まで(8年間)の基本理念や将来像を定めた「基本構想」、次いで4年ごとの「都市経営戦略(現在はH19～22年)」、そして4年間を見据えた中で、毎年度策定される「戦略計画」からできています。

市政の具体的な単年度方針は、この「戦略計画」に基づいています。

9月19日、来年度の市政運営指針となる「戦略計画2009」の基本方針が公表されました。

重点戦略は6つ。

アジアで一番輝くものづくり都市の創造  
地域力を結集して取り組む“こども第一主義”  
くらし満足度向上計画  
次世代に継承する天竜川・浜名湖の自然文化が都市の活力を生む「創造都市」の実現  
世界を身近に感じる交流都市づくり  
…となっています。

上記のうち5つは「戦略計画2008」と同じですが、戦略の「“音楽の都”に向けた挑戦」が、前年度のサブタイトルに置き換えられています。音楽だけでなく、文化全体に幅を広げた、ということですね。いずれにしても大きな方針の変化はないようです。

個別の項目は、今後、分析していきますが、たとえば私も強く主張してきた「放課後児童会 待機児童解消(戦略2-1)」の文字が新たに入っています。市の姿勢は評価したいと思います。具体的な施策について質していきます。

また、今後、これに基づいて、部・区戦略計画が出されます。

「戦略計画2008」では、「市全体と部・区のベクトルが一致していない」、「これまでやってきたルーチンワークをそのままやっている」など、不十分な点がありました。

来年度に向けては、限られた財源を活かせるように、選択と集中を図り、事業推進ができるよう、チェックしていこうと考えています。

戦略計画2009の基本方針

<http://www.city.hamamatsushizuoka.jp/admin/totalplan/totalplan/khoroshi2009/index.htm>

議会でのやり取り、議員の発言は、浜松市議会HPでご覧になれます。

私は「ユニバーサルデザイン版」よりも「会議録検索」の方が見やすいと思います…^^

浜松市議会 会議録検索のページ

<http://www3.city.hamamatsushizuoka.jp/kaigiroku/>



「田口さん、春埜杉を見ておいでよ…」

先日、「天竜区の魅力」について、天竜区長とお話していたら、強く勧められたので、たまには息抜き…と、ドライブに出かけました(雨が心配でバイクはやめました)。

「春埜杉(はるのすぎ)」は春埜山頂に近い「大光寺」にあります。県道389号「森水窪線」の春野町胡桃平～大時を通れば、道路は舗装されているのでクルマで行けます。

とはいえ、カーブの多い狭い道で、ところどころ落石がありますので、通行には十分注意が必要です。あと少しというところで、いきなり「カモシカ」が出迎えてくれたのには驚きました。

「春埜杉」は樹齢1300年と言われています。高さは43m、目通り(目の高さの周囲)14m、……<この続きはブログをご覧ください>

<http://taguchi-hamamatsu.cocolog-nifty.com/blog/2008/09/97-3d6c.html>

最新の記事はコチラからどうぞ！

創ろう！元気な浜松【浜松市議会議員 田口 章】

<http://taguchi-hamamatsu.cocolog-nifty.com/blog/>

【編集後記】

今月は「決算審査特別委員会」と11月議会での代表質問の準備で、結構ハードになりそうだな…と思っていたのですが、さらに解帯姉総選挙の足音が近づいてきました。時間は有限ですが、活動するにはもってこの季節でもありますし、何事も前向きに、全力で取り組みたいと思います。ブログで紹介した「春埜杉」はお奨めです。みなさんぜひ一度行かれては如何でしょうか。一見の価値はありますよ。(章)

## 9月の活動報告

- 01(月) 会派ミーティング
- 02(火) 連合浜松との意見交換会
- 04(木) 本会議(初日)
- 06(土) 水防フェア  
入野地区自治連会議
- 07(日) スズキ労組 支部委員研修会
- 08(月) 政策条例勉強会
- 12(金) 本会議(代表質問)
- 14(日) スズキ労連定期大会  
はままつブラジルデー
- 15(月) 入野地区敬老祝賀会
- 16(火) 本会議(代表・一般質問)
- 17(水) 本会議(一般質問)
- 18(木) 建設委員会
- 20(土) ソミック石川労組大会
- 21(日) 行革審傍聴  
スズキ労組 定期大会
- 25(木) H21 年度予算要望
- 26(金) 至誠会勉強会
- 27(土) 連合列島クリーンキャンペーン  
西区モザイクカルチャー披露会
- 30(火) 全員協議会・本会議(最終日)

## 10月の活動予定

- 01(水) 外国人児童教育意見交換会
- 04(土) 入野地区戦没者慰霊祭  
遠州精工労組大会
- 05(日) 入子連・球技大会  
入野地区社協健康フェスティバル  
スズキ労連・ハゼつり大会
- 06(月) 市政相談会(スズキ高塚)
- 07(火) 建設委員会視察  
～09(木) 北九州市・安来市・岡山市
- 13(月) 行革審(傍聴)
- 15(水) 西区役所・議員意見交換会  
外国人集住都市会議
- 18(土) スズキ販労・ベルソニカ労組大会
- 19(日) 労福協まつり  
補助金外部評価会議(傍聴)
- 20(月) 決算審査特別委員会  
～22(水)
- 24(金) 小楠金属熱処理労組大会
- 26(日) 町民体育大会  
スズキ労連加盟組合大会
- 29(水) 会派ミーティング